

株式会社人間

・取り組み名称

社会課題体験型エンターテインメントによる“面白い社会課題解決”

・取り組み概要

私たちは、難しく触れづらい社会課題を噛み砕き、イベントやゲームなどのコンテンツで楽しい体験に変換することを得意としています。

社会課題に取り組む上で問題となるのは、「無関心な人々へどのように伝え、理解してもらうか？」ということ。

そこで、体験自体を楽しんでいただき、その裏側にあるストーリーに触れていただくことで、少しでも多くの人に社会課題を自分ごと化していただくことを目的に本取り組みを行っていきます。

今回は、社会課題に取り組んでいる団体と共創し、新たに“面白い社会課題解決（SDGs）”をデザインします。

・未来への宣言

解決策を各自が考え行動できる未来に向け、弊社のアイデアと共創パートナーの持つ社会課題を新たな体験価値に翻訳します。

・提供できるリソース

リソース	内容
人材	弊社はデザイナー、エンジニア、ライターと様々なジャンルのクリエイターが所属し、幅広いジャンルの外部パートナーとも協業することで、企画の立案から制作、PR 施策まで対応可能です。 また、メンバー全員が企画を考えることができ、一つの課題に対して自分の得意分野を生かした解決策を提案します。
技術・ノウハウ	これまでいくつかの「社会課題×エンタメ」の取り組みを行ってきました。「つまらない」、「難しい」、「触れづらい」と思われることを、「面白いコンテンツ」に変換することが得意です。大小、ジャンルにとらわれない企画・制作が可能です。
情報発信・PR	弊社には「人間編集部」という、Web メディアに特化した編集チームがあり、多くのインフルエンサーが在籍しているため、チャレンジを広げていくための情報発信が可能です。 また、PR を専任しているチームもあるため、メディアだけでなく、全てのステークホルダーに向けた PR を戦略的に行えます。 作って終わりではなく、情報を拡げて届けるところまでを一つのプロジェクトとして取り組んでいます。

・創出・支援したい共創チャレンジの取り組み

弊社では社会課題を大喜利の「お題」と捉えています。

お題に対して誰もが笑って楽しめる答えを見つけ、それを形にして実現し、多くの無関心層へ情報を届けることが得意です。

例えば、聴覚障がい者を支援する NPO 法人サイレントボイスから相談いただいた「マスク着用により口元の読めない状況で聴覚障がい者がコミュニケーションできなくなっている」という問題に対して、「爆音コンビ DEAF-MART」というイベントを企画させていただきました。

店内の BGM が爆音で流れ、健常者でも店員の言葉が聞き取れないコンビニで買い物をするので、聴

覚障がい者と同じ体験を可能にし、「なぜコミュニケーションできないか」という本質的な問題を理解していただきました。

そして、この企画の大事なところは、「爆音コンビニ」というキャッチーなフレーズが「聴覚障がい」に無関心な人々へテレビや Web などのメディアを通じて伝わったということです。

今回、私たちが創出したいチャレンジは、この「爆音コンビニ」のような取り組みにより、人々が楽しみながら自然と社会課題を話題にするきっかけとなるエンターテインメントの実施です。SDGs をお題に大喜利を行い、これまでにない体験をイベントやゲームといった形で制作します。

また、支援させていただきたいチャレンジとしては、普段から社会課題に取り組んでいる団体だからこそ気がついている、まだ広く知られていない課題の啓発です。広く知られていないが、マイノリティにとって確実に問題になっていることを面白い体験へと変換し、ともに新たな体験価値を生み出せればと考えています。

・今後取り組みを展開したい地域・方法

弊社が特別な社会課題を持っているわけではないため、国や地域は問わず、様々な課題の解決に挑戦する企業や NPO と連携して、新たな課題解決に取り組みます。

また、資本力のまだ備わっていない団体においては、クラウドファンディングでの資金調達の支援からお手伝いすることもできます。

・共創していきたい方々

分野問わず、社会への課題意識が強くすでに社会のためになることを行っていて、その活動の広げ方がわからない方と共創したいと考えています。

弊社のようにエンターテインメントの可能性を信じている方、今までとは全く違う方法を試してみたいという方との共創を考えています。